

第5次レッドデータブック：  
絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

ヒナヒゴタイ

*Saussurea japonica*

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



環境省 編

令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. ヒナヒゴタイ. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Saussurea japonica* Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

# ヒナヒゴタイ

*Saussurea japonica*

カテゴリー判定結果 絶滅危惧Ⅱ類 (VU) 基準 E

100年間の絶滅確率が10%以上。

評価分科会： 維管束植物分科会

## 基礎情報

### 【形態】

高さ 50-200 cm。茎は直立する。根出葉と下部の茎葉は花期に生存しない。中部の茎葉の葉身は長さ 7-30 cm、楕円形～狭卵状楕円形、羽状に深裂し、裂片は 5-8 対あるか鋸歯縁になる。頭花は多数が散房状か円錐状につく。総苞は長さ 10-13 mm、くも毛がある。総苞片は 8-9 列。花冠は長さ 10-14 mm、紅紫色。

### 【生活史】

二年草。

### 【生育環境】

低地や海岸の草原に生育。

### 【分布域】

九州、朝鮮半島・中国・モンゴルに分布。

## 現在の生育状況

### 【生育地の現況】

2018年調査では2メッシュで計数百個体の現存が推定された。基準EによりVUとした。

## 現地調査の集計結果 2018年調査

### 【「現存する株数」別のメッシュ数】

<10	<50	<100	<1000	<10000	>10000	合計	絶滅	その他
1	0	0	1	0	0	2	0	1

### 【存続を脅かす要因上位3項目の件数】

1番目	2番目	3番目
要因 管理放棄	自然遷移	不明
件数	1	1

2		
---	--	--

## 特記事項

特になし

## 旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	ヒナヒゴタイ	<i>Saussurea japonica</i>	EN
第4次 2019:	ヒナヒゴタイ	<i>Saussurea japonica</i>	EN
第4次 2018:	ヒナヒゴタイ	<i>Saussurea japonica</i>	EN
第4次 2017:	ヒナヒゴタイ	<i>Saussurea japonica</i>	EN
第4次 2015:	ヒナヒゴタイ	<i>Saussurea japonica</i>	EN
第4次:	ヒナヒゴタイ	<i>Saussurea japonica</i>	EN
第3次:	ヒナヒゴタイ	<i>Saussurea japonica</i>	CR
第2次:	ヒナヒゴタイ	—	DD
第1次:	—	—	—

## 都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

福岡県[絶滅危惧 I A 類] 長崎県[絶滅危惧 I B 類(EN)] 熊本県[絶滅危惧 I B 類(EN)] 大分県[絶滅危惧 I B 類(EN)] 宮崎県[絶滅危惧 I A 類(CR-g)] 鹿児島県[絶滅危惧 II 類]

## 保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

国内希少野生動植物種

## 参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2017. 改訂新版日本の野生植物 5. 474pp., 284pls. 平凡社，東京.

## アセスメントサマリー（Assessment summary）

*Saussurea japonica* has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Saussurea japonica* is listed as VU under criteria E.

E. Quantitative analysis showing the probability of extinction in the wild is at least 10% within 100 years.

Threat types:	Abandonment of management, Natural succession, Unknown
Law designation status for conservation	Endangered Species of Wild Fauna and Flora.

執筆者:	日本植物分類学会
Author:	Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025 年 3 月